

～広報パネル展示と流木の無料配布の取り組みを実施～

「第39回九頭竜紅葉まつり」に参加しました

H30.10.27～28

～九頭竜川ダム統合管理事務所～

10月27日(土)～28日(日)に、九頭竜ダム下流の九頭竜国民休養地(福井県大野市角野地先)で開催された、大野市主催の「第39回九頭竜紅葉まつり」に参加しました。

両日とも肌寒い時雨模様だったにもかかわらず、多くの来場者を迎えての盛大なイベントとなりました。

当事務所では、今年管理開始50周年を迎えた九頭竜ダム、来年管理開始40周年を迎える真名川ダムの概要・効果の他、伊勢湾台風(昭和34年9月)や奥越豪雨(昭和40年9月)による当時の福井市や大野市内の被害の様子、九頭竜ダム湖環境保全の取り組みなどについてパネルで紹介し、ダムを身近に感じ、ダムの役割や必要性を再認識していただくとともに、防災・減災への意識の向上を図る取り組みを行いました。

また、九頭竜ダム湖で採取した流木の無料配布は例年どおり大好評で、生け花や置物に使用するため、子どもからお年寄りまで年代を問わず多くの方が集まりました。

イベント概要

- ◇日時:平成30年10月27・28日
午前9時～午後4時
- ◇場所:福井県大野市角野
(九頭竜ダム下流の九頭竜国民休養地)
- ◇主催:大野市・九頭竜まつり実行委員会

来場者の声

- ◇パネルを見て、ダムの役割が分かった。
- ◇九頭竜ダムが50年もたっていると知らなかった。
- ◇いろんな形の流木があって面白い。
- ◇流木の無料配布は、毎年楽しみにしています。
- ◇お陰様で、この冬の薪の心配をしなくて良くなりました

イベントの様相

あいにくの天候でしたが、時折顔を出す秋の日差しが山々の紅葉を暖かく照らし、会場は地元特産品や旬の食材、催し物を楽しむ多くの来場者で賑わいました。

当事務所ブースでは、各ダム紹介パネルについての説明を興味深く真剣に聞き入る方が多く、近年頻発している風水害により防災への関心が益々高まっていると感じました。

また、好評をいただき例年実施している流木の無料配布の他、チューリップの球根や薪材の無料配布を実施し、沢山の方に利用していただきました。



【開催式典(大野市長のあいさつ)】



【賑わった交流市場のようす】



【パネルの説明】



【パネルの説明】



【チューリップの球根の無料配布】



【流木の無料配布】



【薪材の無料配布】

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所 管理課
〒912-0021 大野市中野29-28 TEL 0779-66-5300(代)